

整理収納実作業…「整理」



【分類】

- ゴミ（可燃/プラ）・売る
- 捨てるの面倒
- 移動 に4分類
- 使う/残す→前川さんが収納

①ゴミ袋の容量が8割くらい来たら追加のゴミ袋をすぐ！用意
→足していっぱいにして結んで集める（前川）

②右利きのお客様なら

1歩も動かなくて済む右手側にゴミ袋設置

③とにかくお客様は「整理だけ」に

集中できるように分類先も目の前に設置

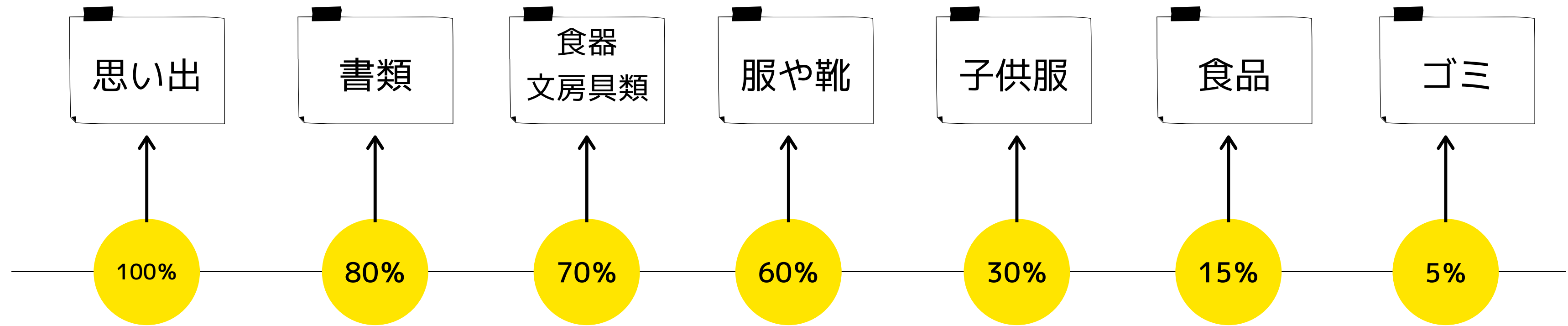
整理収納実作業…「収納」



- 「使用頻度」をお伺いしながら、前川さんの判断でどんどん入れていく
- 必要に応じて余ってくる収納ケースや紙袋を活用
- 作業箇所が整ったら必ず最後にミニ講座の内容と照らしながら、収納位置の理由を「細かく」説明
(扉の開き方・利き手・誰が使う・高さ・ゆとり・奥行etc.)
- 事後アンケートで説明不足のご指摘頂いたことある

4 -6 手放しの難易度

- 前川さんが体感している難易度
- だからキッチンや洗面所は、案外短時間でイける！
- 「整理」の時間かかっても褒めポイントになるのでタイミングをみて伝えたほうがいい！



進みがゆっくり！ちょっと残しすぎ！な時は 「数字」を用いて一緒に考える



- 「整理収納基本のキ」で一度は頭で分かったつもりでもなかなか難しいからスライド内容に立ち返ってみる
- ダイレクトに「多すぎませんか？」なんて言う人はいないと思うけど（笑）
- 「何枚あったら安心できますか？」とお伺いしてお客様の気持ち+1セット多めを残す
- 「足りなかったら買い足すことにして
試しに、これで生活してみるのはいかがでしょうか？」
とご提案することが多い
- 捨てなくても、別場所で期間限定保管をご提案